



名張市 空き家バンク

空き家バンクの名前を聞いたことがあっても、どんな役割を果たしているのか、知っている人は少ないのではないのでしょうか。空き家は、放置すると倒壊や衛生上有害になる可能性があります。地域にとって有効に活用・流通するため、多くの地域企業・団体と協力して事業を展開しています。



名張市 都市整備部
営繕住宅室

福永智之さん

興味がある方は
お気軽に
ご相談ください

空き家を活用するため 物件情報を発信

名張市空き家バンクは、名張市内にある空き家の活用及び流通を図り、名張市への移住定住を促進するために設けられています。

空き家(宅地)を売却または賃貸したい人から物件情報を集め、購入または賃貸したい人へ情報提供をしています。物件の登録申し込みがあると、市の委託を受けた名張中古住宅流通促進協議会が現地を確認。自治会費や地域行事など、利用者へ向けた地域情報をそろえます。

情報提供によりマッチングができたら、個人間または不動産会社の仲介で売買や賃貸借の交渉・契約をします。

「名張市は、大阪府や奈良県のベッドタウンとして発展してきました。住宅地や農村・山間集落の両方がある、暮らし方を選びやすいのが魅力です」と話すのは、名張市都市整備部営繕住宅室の福永智之さん。空き家バンクの利用者登録数は毎年前年を上回り、今年8月末時点で277人に到達しています。特に今年の7月～8月は、テレワーク増加などの影響を受け、例年の倍近い問い合わせに対応したそうです。

支援事業や相談受付で 移住定住を促進

名張市では移住を目的に取得した住宅の改修費用の一部補助として「名張市移住促進のための空家リノベーション支援事業」、名張市子育て世帯に対する中古住宅等リノベーション支援事業

information

名張市移住促進のための 空家リノベーション支援事業

内容 改修費用の3分の1以内。上限100万円

対象 市外から移住予定または6カ月以内に移住した人
※交付後10年以上の居住が必要

名張市子育て世帯に対する 中古住宅等リノベーション支援事業

内容 改修費用の3分の1以内。上限80万円
(空き家バンク利用者は上限100万円)

対象 15歳に達する日以後3月31日までの間にある者を含む世帯(市外から移住予定または移住後6カ月以内)
※交付後10年以上の居住が必要

名張市特定空家等及び 不良空家除却費補助金

内容 補助対象工事に要する費用の3分の1以内
(上限30万円)

対象 特定空家等または不良空家

支援事業・補助金の詳細は問い合わせ

名張市都市整備部営繕住宅室

☎0595-63-7740

募集期間 令和2年11月30日まで

空き家バンクに関する問い合わせ

☎0595-41-0800 (名張中古住宅流通促進協議会)

て世帯に対する中古住宅等リノベーション支援事業(15歳以下の子どもがいる世帯向け)を実施しています。交付後10年間の居住や市内建設業者による工事、耐震基準のクリアなどが交付の条件です。福永さんは、「改修が必要な空き家を購入するのは退職後の方が多く、子育て世代は比較的新しく、リフォームせずに住める物件を選ぶ場合が多いようです。今後はそういう需要に合わせた対応も考えていきたいです」と話します。

「空き家を活用したいけど、何をすればいいかわからない」という人は、名張市や名張中古住宅流通促進協議会に相談すれば、疑問や不安を解消してくれるはずです。

「空き家の活用を考える方の一助になるよう、ウェブサイトや空き家情報冊子『空き家どうする?』で広く情報発信をしていきます」と福永さん。大切な資産を無駄にしないため、名張市からの情報を活用し、無理のない管理方法を探ってみてはいかがでしょうか。

名張市空き家バンクの仕組み

